

平成26年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 高齢介護課
 担当名: 施設整備担当
 内線: 3260

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B33	介護基盤緊急整備等特別対策事業費			一般会計	民生費	社会福祉費	老人福祉施設費	介護基盤緊急整備等特別対策事業費	
事業期間	平成21年度～平成26年度	根拠法令	なし				戦略項目 02 介護の安心		
							分野施策 010201 高齢者が安心して暮らせる社会づくり		
<p>1 事業の概要 高齢化が進み、介護を必要とする高齢者の増加が予想される中、介護基盤の緊急整備が求められているため、地域密着型介護施設の整備費を助成する。併せて、既存施設のスプリンクラー等の整備を助成し、利用者の安全を確保する。</p> <p>介護基盤の緊急整備特別対策事業 232,078千円</p>				<p>5 事業説明 (1)事業内容 ア スプリンクラー整備特別対策事業 ケアハウス、認知症対応型グループホーム、小規模多機能型居宅介護事業所のスプリンクラー等の設置費用等に対する助成を行う。 イ 介護基盤の緊急整備特別対策事業 小規模(定員29人以下)特別養護老人ホーム、小規模多機能型居宅介護事業所、複合型サービス事業所に対する助成を行う。</p> <p>(2)事業計画 ア スプリンクラー整備特別対策事業 ・県事業: 4施設 市町村事業: 5施設 イ 介護基盤の緊急整備特別対策事業 ・小規模特別養護老人ホーム: 3施設 ・小規模多機能型居宅介護事業所: 3施設 ・複合型サービス: 1施設</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分 (県10/10) シラコバト長寿社会福祉基金繰入金</p>									
<p>3 地方財政措置の状況 なし</p>				<p>(3)減額理由 小規模特別養護老人ホーム等の整備数が当初見込みを下回ったことによる減額 232,078千円</p>					
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.5人=4,750千円</p>									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
		繰入金							
決定額	232,078	232,078						706,608	
現計額	938,686	938,686							